

平成29年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 定時評議員会 議事録

- 1 開催日時 平成29年6月3日(土) 午後1時30分から午後2時28分まで
- 2 開催場所 富山県西部体育センター大研修室
- 3 評議員総数 24名
- 4 出席者
 - (1) 評議員16名
大村正行、山田智史、鎌仲秀一、川崎義夫、田中正之、山崎恵次、
安念博文、細川雅志、松井 充、大森博彰、志摩 哲、堀田尚之、
広田洋子、横山絵里子、五十嵐義春、田中 厚
 - (2) 理事15名
荻原隆夫、深松篤夫、山崎 均、松倉弘英、丹羽昭雅、廣川知巳、
構富士雄、重原 裕、柴田 宏、清水久資、濱住知明、酒匂博臣、
大谷孝行、小坂龍人、松元健悟
 - (3) 監事1名
北川義則
 - (4) 事務局1名
山木葉子
- 5 欠席者
 - (1) 評議員8名
松田清人、山田広志、谷川良二、五十里雅宏、若宮敏之、奥園 裕、
坂本康耀、番定信弘
 - (2) 理事7名
野上浩太郎、牧田和樹、杉本賢二、松倉恒輔、松井昭博、柳瀬雅之、
黒田 祐
 - (3) 監事1名
岩崎 修
- 6 議 事
 - 第1号議案 平成28年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業報告及び決算につ
いて
◆監査報告
 - 第2号議案 平成29年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算につ
いて
 - 第3号議案 一般財団法人富山県バスケットボール協会理事の選任について
 - そ の 他 公益財団法人日本バスケットボール協会における方向性について
- 7 会議内容
 - (1) 会長挨拶
開会に当たり、荻原会長代行から野上会長が内閣官房副長官に就任されているため、政府

の規定により会長代行を務めている。

本協会は、昨年度法人化し、透明性を高めるため様々な取組を進めてきた。また、富山グラビーズは、新たなBリーグにおいて1部残留を決めてくれた。特に、メディアがバスケットボールを取り上げてくれていることから、更に発展していくものと思っている。

このほか、本日からの東アジア大会では日本代表に馬場君が、U-19代表には八村君が、それぞれ選考されている。

本評議員会では、平成28年度の事業報告及び決算についてと、平成29年度の事業計画及び予算についてなど審議をお願いしたいとの挨拶があった。

(2) 評議員会成立

構常務理事が評議員の出席状況として、評議員総数24名中、出席評議員16名であり定足数を満たしていることを報告した。

(3) 議長選出

議長は、定款第22条の規定に基づき、出席した評議員の中から選出するにあたり、事務局提案が求められ山田智史評議員を提案し、出席評議員全員一致で決定した。

(4) 議事録署名人選出

議事録署名人2名については、議長が指名することを出席評議員の同意の下、横山絵里子評議員と細川雅志評議員が指名され、議事録署名人を選出した。

(5) 議事の経過の要領及びその結果

◆第1号議案 平成28年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業報告及び決算について

議長から説明が求められ、松倉専務理事（事務局長）が事業報告について、山木事務局員が決算について、それぞれ説明した。

その後、議長から監査報告の説明が求められ、北川義則監事が会計監査報告書を説明した。

説明後、議長から質疑を求めたが、意見がなく賛否を諮ったところ出席評議員全員一致で可決した。

◆第2号議案 平成29年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算について

議長から説明が求められ、松倉専務理事（事務局長）が事業計画及び予算について説明した。

説明後、議長から質疑を求めたところ、次のとおり質疑応答があった。

〔志摩 哲評議員〕

・次期繰越金として特別会計は、その用途としてどのようなことを予定しているのか。

⇒ 周年事業を実施するための経費として計上しているものであり、事業実施の際に執行することとなる。（松倉専務理事）

そのほか、議長から質疑を求めたが、意見がなく賛否を諮ったところ出席評議員全員一致で可決した。

◆第3号議案 一般財団法人富山県バスケットボール協会理事の選任について

議長から説明が求められ、松倉専務理事（事務局長）が理事の選任について説明した。

説明後、議長から質疑を求めたが、意見がなく賛否を諮ったところ出席評議員全員一致で可決した。

◆議案全ての審議が終了したので、議長が挨拶をして退任した。

(6) その他

◆公益財団法人日本バスケットボール協会における方向性について

松倉専務理事から別冊資料に基づき説明し、質疑応答を行ったところ、主な内容は以下のとおり。

- ・これまでボランティアとして従事していたが、財源確保によって解消されることとなるのかとの質問があり、規程に基づき日当等を支給するほか、諸会議の経費も支出する。
- ・個人登録料の金額を上げてまで、大会スタッフ等に日当を支給することは賛同できないとの意見があり、ガバナンスの確立や多岐にわたる協会事務を執行するためにも専従職員を確保する必要があるので理解願いたい。
- ・市町村協会が実施する大会において、県外からチームを招請するときも報告が必要となるのかとの質問があり、事前の報告が必要である。
- ・サッカー協会においては、日本サッカー協会から組織基盤経費の助成を得ているが、組織強化のためには、専従職員は必要であるとの意見がある。

(7) 閉会挨拶

閉会に当たり、深松副会長から新たな体制のもとで、強固な組織運営が必要となっており、関係者への情報発信に努めながら進めていく旨の挨拶があった。

本評議員会の議事等の全ての日程を終了したので、午後2時28分に構常務理事が閉会を宣言し解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は、記名押印又は署名する。

平成28年6月3日

議 長 _____

議事録署名人 _____

議事録署名人 _____